



平成 22 年 4 月 16 日

各 位

会 社 名 久光製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 中富 博隆
(コード番号:4530 東京、大阪、福岡、名古屋)
問合せ先 広報室室長 金成 俊英
(TEL 03-5293-1732)

**経皮吸収型持続性がん疼痛治療剤
「フェントス®テープ(開発コード:HFT-290)」
新薬承認取得に関するお知らせ**

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、社長:中富博隆 以下、久光製薬)は、開発中の経皮吸収型持続性がん疼痛治療剤「フェントス®テープ(開発コード:HFT-290)」に関し、2008年6月に新薬承認申請をしておりましたが、2010年4月16日付けで承認を取得しましたので、お知らせ致します。

今後は、2008年6月に国内における共同販売契約を締結しておりました協和発酵キリン株式会社(本社:東京都千代田区、社長:松田 譲)と共同販売を実施することになります。

「フェントス®テープ」は、鎮痛効果の高い合成麻薬のフェンタニルクエン酸塩を、久光製薬のTDDS(Transdermal Drug Delivery System:経皮薬物送達システム)技術を用いて、テープ剤として開発した医療用麻薬製剤です。

本剤は、1日1回貼付に適した薬物放出特性を有するテープ剤です。

24時間ごとに痛みの評価と副作用の有無を確認し、時刻を決めて規則正しく投与するというオピオイド鎮痛薬の基本原則(by the clock)を守りやすいという臨床上のメリットを有していることから、安定した鎮痛効果を維持することが期待されます。

久光製薬は、本剤の適切な情報提供を通して、がん性疼痛に苦しむ患者様のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献してまいりたいと考えております。

以 上